

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定による監査を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その監査の結果に関する報告を次のとおり公表する。

令和4年9月6日

秋田県監査委員 佐藤 賢一郎
秋田県監査委員 佐藤 正一郎
秋田県監査委員 嶋 貢
秋田県監査委員 半田 直樹

1 監査の概要

本監査においては、秋田県監査基準（令和2年3月24日秋田県監査委員告示第1号）に準拠し、次のとおり執行した。

（1）監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査

（2）監査の対象

公営企業における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理

（3）監査の着眼点

財務及び経営に関する事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか。

（4）監査の実施方法

関係資料の提出を求め、関係人の説明を聴取し、帳簿その他関係書類を調査する方法で実施した。

2 監査の執行状況

監 査 課 所	監 査 年 月 日	監 査 委 員
秋田県大館発電事務所	令和4年6月21日	高 橋 洋 樹 半 田 直 樹
秋田県秋田発電・工業用水道事務所	令和4年7月21日	佐 藤 賢一郎 嶋 貢
秋田県玉川発電事務所	令和4年7月21日	佐 藤 正一郎 半 田 直 樹
秋田県産業労働部公営企業課	令和4年7月22日	佐 藤 賢一郎 佐 藤 正一郎 嶋 貢 半 田 直 樹
秋田県建設部下水道マネジメント推進課	令和4年7月22日	佐 藤 賢一郎 佐 藤 正一郎 嶋 貢 半 田 直 樹

3 令和3年度における事業の執行状況

（1）電気事業会計

ア 売電電力量及び電力料金収入

鎧畑発電所ほか15発電所

売電電力量 360,423,018キロワットアワー

電力料金収入 4,747,541,161円

イ 予算の執行状況

収益的収支

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	4,727,739,000	4,847,222,625		
支 出	4,287,718,400	3,709,679,295	289,545,638	288,493,467

資本的収支

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	43,061,000	43,081,092		
支 出	3,480,960,750	2,525,068,652	829,186,992	126,705,106

資本的収入額（他会計からの長期貸付金償還金を除く。）が資本的支出額に不足する額は、中小水力発電開発改良積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんした。

ウ 経営成績

当年度の収益は4,409,177,559円、費用は3,481,655,030円で、差引き927,522,529円の純利益となっている。

（2）工業用水道事業会計

ア 契約給水量、実績給水量及び給水料金収入

秋田工業用水道

契約給水量 57,263,390立方メートル

実績給水量 50,540,455立方メートル

給水料金収入 989,266,803円

イ 予算の執行状況

収益的収支 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	1,092,941,000	1,101,031,063		
支 出	1,065,577,000	904,954,483	105,000,000	55,622,517

資本的収支 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	145,000	145,770		
支 出	533,769,000	410,638,981	94,000,000	29,130,019

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんした。

ウ 経営成績

当年度の収益は1,011,079,843円、費用は833,481,562円で差引き177,598,281円の純利益となっている。

(3) 下水道事業会計

ア 処理水量、処理汚泥量、維持管理負担金等収入及び使用料収入

流域下水道

処理水量 54,061,475立方メートル

処理汚泥量 35,207.77トン

維持管理負担金等収入 3,792,755,739円

公共下水道

処理水量 57,258立方メートル

使用料収入 8,530,302円

イ 予算の執行状況

収益的収支 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	7,927,212,000	8,140,849,886		
支 出	7,467,504,000	7,412,609,578	0	54,894,422

資本的収支 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	不 用 額
収 入	6,043,561,000	4,192,287,800		
支 出	7,056,361,000	5,158,857,972	1,896,848,627	654,401

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、減債積立金、減債積立金（予定処分）、建設改良積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんした。

ウ 経営成績

当年度の収益は7,795,060,878円、費用は7,149,360,255円で差引き645,700,623円の純利益となっている。

4 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理は、おおむね適正に行われていると認められた。

なお、下水道事業会計において、下水道使用料に係る未収金が新たに発生しているため、その回収及び今後の発生防止に努めること。